

【学校教育目標】

進んで学習しよう
自他を大切にしよう
責任を果たそう



西中だより

令和8年7月17日発行

青梅市立西中学校

学校だより第 4 号

校長 田中 暁

『成長の土台』

校長 田中 暁

「教育の理想的な目的は自制力の創造にある」アメリカの哲学者ジョン・デューイの言葉です。

子どもたちが、自分自身をコントロールし、衝動に即応するような行動はとらず、思考を介して「欲望の延期」に耐えられる個人を育てることが大切であると述べています。私たちは、誰しも欲望があり、水が低き土地に流れるように、楽な方向にいきがちです。「今週テストだけど勉強は嫌だから遊ぼう。」「ルールではだめだけどやりたいからやってみよう。」大人でも「ちょっと疲れたから明日やろう。」とすることもあるでしょう。デューイは、様々な欲望を自らコントロールすることの重要性を私たちに教えてくれています。

私が小学生の時、体の大きな子が転校してきました。私は田舎の育ちですので片道3キロを徒歩で通学していましたが、その子は体が大きく、あまり歩くのが速くありませんでした。そこで、私は、「おいていこう」と自分勝手な気持ちを優先し、帰っていました。当時の先生から指導をされ、多少改善した気がしますが、それでも自分の気持ちをコントロールできていたか、疑問です。その後、学校も別々となりましたが、大人になってから会う機会がありました。その子は、当時辛かったことを私に打ち明けてくれました。私は、その時になって初めて、どれだけひどいことをしていたのか気づかされ、心からの謝罪を行いました。その人は心優しく、謝罪を受け入れてくれ、今では、仲の良い友人ですが、小学生時代の自分勝手な私の行動は今でも恥ずかしく、申し訳なく思います。当時の先生方が指導してくださった言葉に真摯に向き合うことができなかった自分の未熟さを痛感するとともに、これから教師として、その時に通じなくても何度も教え諭していく事を大切にしようと心に決めました。

教育を家づくりに例えて、土台作りと言います。子どもを取り巻く大人たちが人生を豊かに作っていく上での土台を家庭や学校でつくり、その上に子ども自身がそれぞれの家を創造していきます。

教育の成果は短期的なものではなく、中・長期的なものです。「あの時、親や先生が言ってくれたことは大切なことだったんだ」と気付く時は、必ず来るはずです。学校では、一人一人のより良い成長を期待し、どのような子供にも愛情をもち、根気強く、関わり続けて参ります。

最後に4月から、保護者・地域の皆様から本校へのご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。2学期以降もどうぞよろしくお願いいたします。

梅もぎボランティアについて

副校長 加藤 誠

6月13日(土)・28日(日)に、梅の公園にて西中ボランティアによる梅の実もぎを実施しました。もいだ梅の実を選別・洗浄し、以前、しらうめ会の皆さまに教わった方法で梅干し作りに挑戦しています。また、一部を梅ジュースにし、西中を訪問されたお客さまにふるまっています。普段何気なく目にしている梅がこんなに活用できることを肌で感じる体験を通して、生徒たちがこれからも自分たちのふるさとについての気付きや理解を深めてほしいと願います。



2学年音楽鑑賞教室について

教諭 ○○○○

7月9日、福生市民会館にて2学年の生徒を対象に音楽鑑賞教室が行われました。プロのオーケストラによる生演奏は、普段の授業で聴く音源とは一味違う、心震える迫力がありました。

プログラムでは、授業で学んだベートーヴェンの「交響曲第5番」が披露され、お馴染みの旋律がホール全体に響き渡る様子に、生徒たちは深く聴き入っていました。また「管弦楽のためのラプソディー」では、西洋楽器と日本の和楽器が織りなす独特の世界観が披露されました。異なる文化の楽器が見事に調和する音色は、多くの生徒の心に強く残ったようです。何より素晴らしかったのは、本校生徒の鑑賞態度です。一音一音を大切に受け止める真摯な姿は大変立派で、プロの演奏に敬意を持って向き合う様子が非常に印象的でした。この貴重な機会を提供してくださった演奏者の皆様、ならびに青梅市教育委員会の皆様にご心より感謝申し上げます。今後もこのような体験を通じて音楽への理解と興味を深めていきたいと思います。



2学年校外学習について

教諭 ○○○○

7月3日に2年生が都内校外学習を実施しました。今年度は、班ごとに研究テーマを設定し、そのテーマに基づいて見学先や移動経路を自分たちで計画し、当日の班別行動に臨みました。当日は、事前に立てた計画をもとに、班員同士で協力しながら目的地を巡り、施設見学や街歩きを通して学びを深める姿が多く見られました。また、見学先では積極的にインタビューを行い、実際に現地でしか得られない貴重な情報を集めるなど、一人一人が主体的に活動することができました。スローガンである「初志貫徹～楽しむ、学ぶを全力で両立させよう！～」のとおり、仲間との時間を楽しみながらも、学習活動に真剣に取り組む2年生の姿が印象的でした。今後は、校外学習で集めた資料やインタビューの内容をもとに事後学習を進め、学びをまとめていきます。現地で得た気付きや発見をどのように整理し、発信していくのか、2年生一人一人の発表が今から楽しみです。



西中ギャラリー

不定期ですが、西中の自慢のスポットを写真で紹介します！

今回は・・・ 図書室前！！です。

季節や時期にあったテーマのお勧めの本が展示されると同時に、工作が得意な職員数名による手作りの素敵な飾り付けが来室者の目を楽しませてくれています。

4月



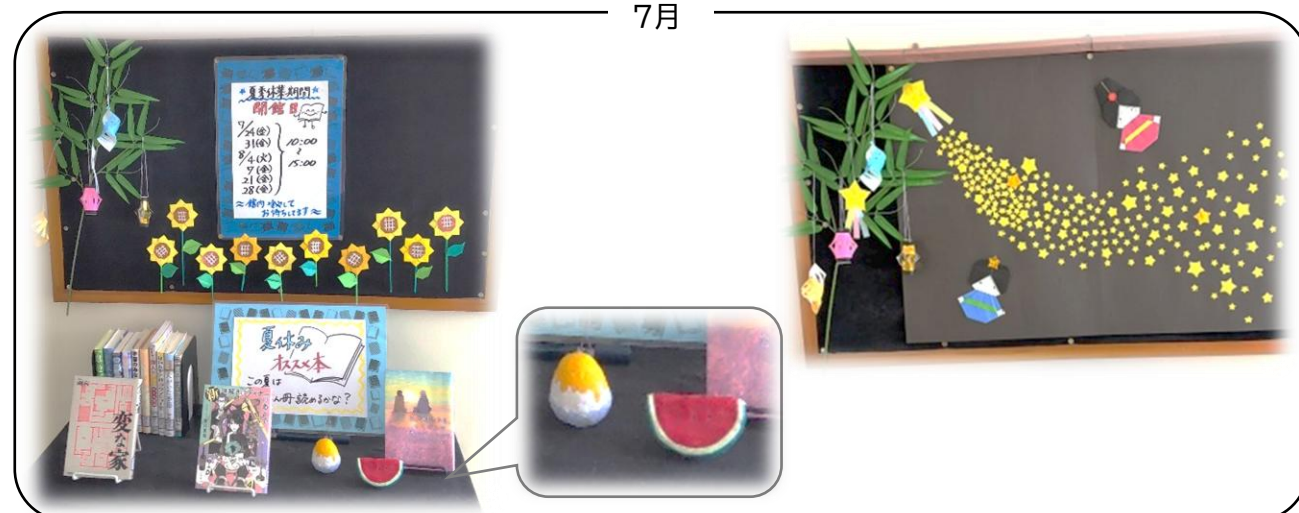
5月



6月



7月



夏季休業中における相談機関と学校閉庁日についての連絡

<相談>

いじめなどの子供の悩みの相談は、学校または下記の相談機関にご連絡ください。

【青梅市教育相談所】0428-23-2200

※月～金曜日(午前9時～午後5時)祝日は除く

【青梅市子ども家庭支援センター】0428-24-2126

※月～金曜日(午前8時30分～午後5時)土・日・祝日は除く

<閉庁日>

8月10日(月)12日(水)13日(木)14日(金)の4日間は学校閉庁日のため、教職員は不在です。緊急の場合は、市役所(0428-22-1111)の教育総務課又は指導室へご連絡ください。

部活動等の成果

陸上部

第72回全日本中学校通信陸上競技東京都大会(6月28日)

女子2年 100m 第7位 ○○○○ 記録 13 秒 05

女子共通 200m 第8位 ○○○○ 記録 26 秒 95

女子共通 砲丸投 第8位 ○○○○ 記録 9m90

その他

【ボランティアマスター】

令和8年度も、地域や学校のために、自治会、学校行事などのボランティアに多くの生徒が自主的に参加してくれました。回数を重ね、ボランティアカードを提出した生徒に、認定証を授与しました。

★ボランティアマスター(5回以上参加者)7月15日現在

1年 ○○○○

2年 ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○

3年 ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○

★★ボランティアゴールドマスター(10回以上参加者)7月15日現在

1年 ○○○○

2年 ○○○○ ○○○○

3年 ○○○○

7 月 の 目 標

- ・ 責任ある行動をとろう!

青梅市立西中学校

〒198-0063 青梅市梅郷 6-1460-1

【TEL】0428-76-0114 【FAX】0428-76-2394

平 日 7 : 4 5 ~ 1 6 : 4 5

夏季休業中 8 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0

※上記以外、留守番電話対応

【HP】<https://www.city.ome.tokyo.jp/school/nishi-j/>